

世界史 A

(解答番号 ~)

第1問 都市について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 28)

A リトアニアの首都ヴィルニユスは、昔も今も多民族①都市である。19世紀の代表的なポーランド人②詩人アダム＝ミツケーヴィチは、同市の大学で学びつつ、当時、外国の支配下にあった祖国ポーランドの独立回復を求める秘密結社で活動した。ポーランド語でヴィルノと呼ばれるこの都市は、彼が思い描く祖国の一部であった。③ロシア革命後、リトアニアが独立を宣言した頃でも、リトアニア人はこの都市の少数派にすぎず、ポーランド人とユダヤ人の方が多数派であった。このユダヤ人の存在のために、同市はかつて「北のイェルサレム」とも呼ばれたのである。

問1 下線部①について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 永楽帝が、南京に遷都した。
- ② ジュネーヴで、カルヴァンが宗教改革を行った。
- ③ 上海で、張学良が蔣介石を監禁した。
- ④ アテネに、カーバ神殿が建てられた。

問 2 下線部②に関連して、ヨーロッパの文化や学術について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

2

- a 18 世紀に、知識人の集まるサロンが文化の中心となった。
 b レントゲンが、X 線を発見した。

- ① a — 正 b — 正
 ② a — 正 b — 誤
 ③ a — 誤 b — 正
 ④ a — 誤 b — 誤

問 3 下線部③に関連して、20 世紀のロシアについて述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① デカブリストの乱が起こった。
 ② ベルリン会議で、南下を阻まれた。
 ③ 第 1 次ロシア革命の後、国会が開設された。
 ④ キプチャク = ハン国の支配を受けた。

世界史 A

B ④ カリブ海域には、大国の植民地支配や勢力争いの記憶をとどめる⑤ 都市が多い。キューバ島のハバナ市は、16世紀にスペイン人によって建設され、本国の船団が寄港する中継地として繁栄した。スペイン統治期に、同市にはカトリック大聖堂や、他のヨーロッパ諸国に支援された海賊の襲撃に対処するための要塞が築かれた。こうした植民地時代の建造物が多く残るハバナ旧市街地区は、1980年代になるとユネスコの世界遺産に登録された。その一方で、市内には旧議事堂のようにアメリカ合衆国統治時代の影響を示す施設や、⑥ 革命後に整備された記念碑も点在し、歴史の重層性を伝えている。

問 4 下線部④の歴史について述べた次の文 a ~ c が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①~⑥のうちから一つ選べ。

4

- a アメリカ = スペイン戦争(米西戦争)が起こった。
- b コロンブスが、サンサルバドル島に到達した。
- c サトウキビのプランテーション経営が始められた。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問 5 下線部⑤に関連して、アメリカ大陸の都市について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ワシントンで、茶法に対する反対運動が起こった。
- ② サンフランシスコで、大陸会議が開かれた。
- ③ ニューヨークで、イギリス連邦経済会議が開かれた。
- ④ テノチティトランは、アステカ王国の都とされた。

問 6 下線部⑥に関連して、革命的変革について述べた文として波線部の正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 13世紀に、ヨーロッパで価格革命と呼ばれる急激な物価上昇が起こった。
- ② 15世紀に、ヨーロッパで科学革命が起こり、自然科学の発展が見られた。
- ③ 16世紀に、イギリスで交通革命が起こり、高速・大量輸送が可能となった。
- ④ 18世紀に、イギリスで農業革命と呼ばれる農業生産の増大が見られた。

世界史 A

C インド西部の⑦都市ボンベイ(現ムンバイ)では、特に 1870 年代以降に綿紡績業を中心に産業が発展した。ターター家などのパールシー教徒、サスン家などのユダヤ教徒、ムスリムやヒンドゥー教徒を含む多様な集団が新たな産業の担い手となり、資金面でインドの⑧独立運動を支える者も少なくなかった。第二次世界大戦後、インドは独立を果たしたが、世界情勢の大きな変化の中で様々な集団がボンベイを去った。しかし、独立後もボンベイは、インド国内の各地から移住者を受け入れて都市の多様性を保ち、⑨20 世紀後半以降もインド経済の中心であり続けている。

問 7 下線部⑦に関連して、文明や王朝の中心となった都市について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① サファヴィー朝は、イスファハーンを都とした。
- ② エジプト文明が、モエンジョ＝ダーロを中心に栄えた。
- ③ 渤海は、長安を都とした。
- ④ フランク王国は、コンスタンティノーブルを都とした。

問 8 下線部⑧について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① バルカン半島で、アチェ王国(アチエー王国)からの独立運動が起こった。
- ② ホー＝チ＝ミンが、シンガポールの独立を宣言した。
- ③ クリオーリョが中心となって、ラテンアメリカ諸国の独立運動が進められた。
- ④ アイルランドが、フランスからの独立運動を展開した。

問 9 下線部⑨の時期のアジア・アフリカについて述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

9

- ① カンボジアが，BRICS の一角として台頭した。
- ② アフガニスタンが，新興工業経済地域(NIES)として経済的に発展した。
- ③ 香港で，アジア＝アフリカ会議が開催された。
- ④ コンゴで，内戦(動乱)が起こった。

世界史 A

第 2 問 国家・民族の対立や再編について述べた次の文章 A～C を読み、下の問い(問 1～9)に答えよ。(配点 28)

A ①民族自決が主流となった時代、国家の統一を維持しつつ②多民族を統治することは容易な課題ではなかった。ソ連は 1920 年代から、「コレニザーツィヤ(土着化, 現地化)」と呼ばれる民族政策をとった。民族ごとにまとまった居住地域を作ったうえで、公的な場面で現地の民族語を使用し、現地の民族エリートを登用・育成することが、その主要な内容であった。スターリンは、民族文化を「内容において③社会主義的、形式において民族的」なものと位置づけ、これを積極的に活用することによって、ソヴィエト権力を地元根差した身近なものとしようとしたのである。しかし、その意図とは別に、この政策は非ロシア人の民族意識を鼓舞することになった。

問 1 下線部①に関連して、独立について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

10

- ① ブラジルが、イタリアから独立した。
- ② スロヴェニアが、ウクライナから独立した。
- ③ インドネシアが、オランダから独立した。
- ④ ベルギーが、イギリスから独立した。

問 2 下線部②に関連して、多様な集団を統治した国について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

11

- a 清朝は、領土の一部を藩部として間接的に統治した。
b アッシリアは、帝国内のキリスト教徒やユダヤ教徒に、宗教共同体ごとの自治を認めた。

- ① a — 正 b — 正
② a — 正 b — 誤
③ a — 誤 b — 正
④ a — 誤 b — 誤

問 3 下線部③に関連して、ソ連を中心とする東側陣営について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① ワルシャワ条約機構が結成された。
② ソ連が、中国での自由化運動に軍事介入した。
③ ソ連が、朝鮮民主主義人民共和国にミサイル基地を建設したことによって、核戦争の危機が起こった。
④ ブレジネフが、ソ連共産党大会でスターリン批判を行った。

世界史 A

B 20世紀以降の中東の戦争としては、イスラエル④建国によって引き起こされた4次にわたる中東戦争が国際的に注目を集めた。しかし、犠牲者数については、⑤イラクを中心とした湾岸における一連の戦争の方が、中東戦争よりもはるかに多かった。とくにイラン＝イラク戦争は、8年も続き、双方あわせて100万人を超える死者を出したとみられる。イスラエルの関わる戦争は、世界各国のメディアが詳細に報じ、国際社会、とくに⑥国連がただちに停戦の実現に努めた。それに対し、イラン＝イラク戦争では報道が制限され、そのために国際社会の関心も低かった。このことが、戦争の長期化と犠牲者増大の一因と考えられる。

問 4 下線部④について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

13

- ① 19世紀に、トルコ共和国が成立した。
- ② 日本は、溥儀を執政として満州国(満洲国)を成立させた。
- ③ イタリア王国は、ルイ14世を国王として成立した。
- ④ 東パキスタンは、ネパールとして独立した。

問 5 下線部⑤の地域の歴史について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

14

- ① 第一次世界大戦後、フランスの委任統治領とされた。
- ② ターリバーン(タリバーン)が、政権を樹立した。
- ③ メソポタミア文明が成立した。
- ④ 14世紀に、チャガタイ＝ハン国の支配下にあった。

問 6 下線部⑥に関連して、次の年表に示した a ~ d の時期のうち、中華人民共和国が国際連合の代表権を得た時期として正しいものを、下の①~④のうちから一つ選べ。 15

a

1948年 国連総会で、世界人権宣言を採択した

b

1956年 日本が国連に加盟を認められた

c

1991年 朝鮮民主主義人民共和国と大韓民国が同時に国連に加盟を認められた

d

① a

② b

③ c

④ d

世界史 A

C 多様な民族が暮らしてきた⑦東欧では、第二次世界大戦末期から終結直後にかけてドイツ人の「追放」(強制移住)が進められた。その数は、1,000 万人以上にのぼると言われ、移住の過程で略奪や暴行を受けた結果、200 万人以上が亡くなったとされる。東欧ではこのように、⑧戦争による混乱の中で、国家の民族構成が大きく変化した。他方、4 か国によって分割され⑨占領されたドイツでは、復興に取り組むことに加え、移住を強いられた流入してきた人々を困窮から救いつつ、国民へと統合していくことが急務となった。

問 7 下線部⑦に関連して、チェコスロヴァキアの歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

16

- ① ローラット法が制定された。
- ② 独立国家共同体(CIS)の構成国となった。
- ③ ナチス=ドイツによって解体された。
- ④ アイゼンハワー(アイゼンハウアー)が大統領に就任した。

問 8 下線部⑧について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

17

- ① 両シチリア王国は、トゥール=ポワティエ間の戦いで勝利した。
- ② ナポレオンは、ワーテルローの戦いで敗北した。
- ③ イタリアは、スペイン内戦で不干渉政策をとった。
- ④ イギリス・フランスは、クリミア戦争でロシアを支援した。

問 9 下線部⑨について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ
選べ。

18

- ① ポルトガルは、16 世紀初頭にマラッカを占領した。
- ② ドイツは、19 世紀後半にエジプトを占領した。
- ③ フランスとアメリカ合衆国は、両大戦間期にルール地方を占領した。
- ④ ソ連は、北緯 38 度線を境として、朝鮮半島の南部を占領した。

世界史 A

第 3 問 差別や隷属について述べた次の文章 A・B を読み、下の問い(問 1～7)に答えよ。(配点 23)

A 紀元前 416 年、エーゲ海に浮かぶ小島メロスに乗り込んだ①アテネ軍は、中立を主張するその島の人々に対し、自らの②同盟に加わることを強要した。その理由について同時代の歴史家トゥキュディデスは、アテネ側代表の言葉をこう伝えている。「諸君は最悪の事態に陥ることなくして③従属の地位を得られるし、われらは諸君を殺戮^{さつりく}から救えば、搾取できるからだ。」交渉決裂の後、アテネは同島の成人男性を処刑し、女性と子どもを奴隷化した。④民主政が進展していたアテネは、対外的には同胞のギリシア人に対してさえ仮借ない力の支配を行っていた。現在この島は、1820 年に同島から発見されたヴィーナス像に冠された「ミロ」の名で知られている。

問 1 下線部①に関連して、古代ギリシアや古代ローマの歴史について述べた次の文 a～c が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

19

- a 共和政期に、カエサルが独裁的権力を握った。
- b ペルシア戦争が起こった。
- c ローマ帝国が東西に分裂した。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問 2 下線部②について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 四国同盟にロシアが加わり、五国同盟となった。
- ② オスマン帝国の仲介によって、バルカン同盟が結成された。
- ③ アメリカ合衆国に対抗するため、露仏同盟が結ばれた。
- ④ プロイセンを中心として、ドイツ関税同盟が発足した。

問 3 下線部③に関連して、差別や差別の是正について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 18世紀に、イギリスで女性の参政権が認められた。
- ② 奴隷制を支持した北部諸州は、アメリカ連合国を結成した。
- ③ フランス革命期、国民議会は、封建的特権の廃止を決めた。
- ④ エジプトで、カースト制度が成立した。

問 4 下線部④に関連して、政治体制について述べた次の文中の空欄 と に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

のスハルト政権は、経済発展を図りつつ強権的な支配を行ったことから、その政治体制は と呼ばれる。

- ① アーインドネシア イー 挙国一致内閣
- ② アーインドネシア イー 開発独裁
- ③ アーマレーシア イー 挙国一致内閣
- ④ アーマレーシア イー 開発独裁

世界史 A

B 1880年代にイギリスの⑤ケープ植民地におけるダイヤモンド採掘業で、大きな問題となったのは、鉱山労働者によるダイヤモンド鉱石の盗難である。この時期、労働者による鉱石の無断持ち出しと売却は、ダイヤモンド価格を下落させ、採掘業者の経営を脅かしていた。これに対処すべく、経営者たちが検討したのが労働者に対する身体検査と宿舍の⑥隔離による移動の制限である。経営者たちは、当初、これを人種に関係なく適用すべきと考えていた。しかし、⑦黒人労働者と同様の取締りを受けることを嫌う白人労働者の反対もあり、黒人労働者のみに適用することとなった。

問 5 下線部⑤の歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① アウン＝サン＝スー＝チー(アウンサン＝スーチー)が、民主化運動を展開した。
- ② アンボイナ事件が起こった。
- ③ マラーター同盟(マラータ同盟)が形成された。
- ④ 17世紀に、オランダが領有した。

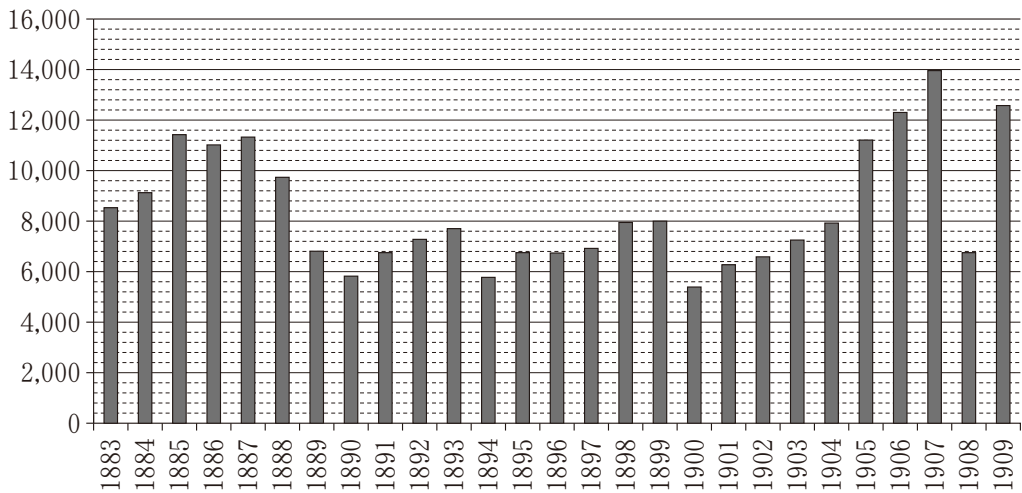
問 6 下線部⑥に関連して、差別や迫害に関わる出来事について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① キリシト教は、迫害を受けながらもローマ帝国で広まった。
- ② 第二次世界大戦期のドイツで、ロマが迫害された。
- ③ 公民権運動は、黒人の排除を目指した。
- ④ ビスマルクが、カトリック教徒の弾圧を図った。

問 7 下線部⑦に関連して、次の文章は、ケープ植民地におけるダイヤモンド産業について述べたものである。また下のグラフは、1883年から1909年にかけての同植民地のキンバリー地方における黒人労働者数を示したものである。文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **25**

ケープ植民地は、首相であった **ア** の下で領土拡大を図る一方、ダイヤモンド鉱山における黒人労働者の雇用を進めた。しかし、金やダイヤモンドの利権をめぐるイギリスが **イ** と争った時期に、キンバリー地方の黒人労働者数は最低となった。

単位：人



(Cape of Good Hope, *Statistical Register of the Province of the Cape of Good Hope*, 1886, 1895, 1900, 1909 より作成)

- ① アーチェンバレン イーフランス
- ② アーチェンバレン イーブル人(ボーア人, アフリカーナー)
- ③ アーセシル＝ローズ イーフランス
- ④ アーセシル＝ローズ イーブル人(ボーア人, アフリカーナー)

世界史 A

第 4 問 宗教と慈善について述べた次の文章 A・B を読み、下の問い(問 1～7)に答えよ。(配点 21)

A 五斗米道は、後漢時代に起源を持つ初期道教の一派である。「五斗米道」という呼び名は、祈禱^{きとう}で病気を治し、謝礼として米 5 斗を受け取ったことに由来するとされる。病気治療のほか、教団は無料で米や肉を提供するなどの慈善活動を行った。こうした活動を通じて教団は勢力を伸ばし、後漢末には漢中(現在の陝西省南部)の地を実質的に①支配した。この②政教一致の宗教王国はやがて滅びたものの、五斗米道は以後も存続し、しだいに教義を洗練させ、貴族の間にも信者を獲得した。五斗米道の末流は、後に正一教と呼ばれるようになり、歴代王朝の庇護^{ひご}を受け、③明・清時代には全真教とともに中国の道教界を二分するに至った。

問 1 下線部①に関連して、支配や征服について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① クシャーナ朝は、西北インドを支配した。
- ② 吐蕃は、ベトナム北部を支配した。
- ③ モンゴル帝国は、セルジューク朝を滅ぼした。
- ④ 新羅は、宋と結んで百済を滅ぼした。

問 2 下線部②に関連して、政治と宗教の関係について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 神聖ローマ皇帝ハインリヒ 4 世は、ギリシア正教会に破門された。
- ② オスマン帝国は、シーア派を国教とした。
- ③ カトリックとプロテスタントとの対立から、ユグノー戦争が起こった。
- ④ ヒンドゥー教の改革運動により、ワッハーブ王国が建てられた。

問 3 下線部③の時期の中国で起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

28

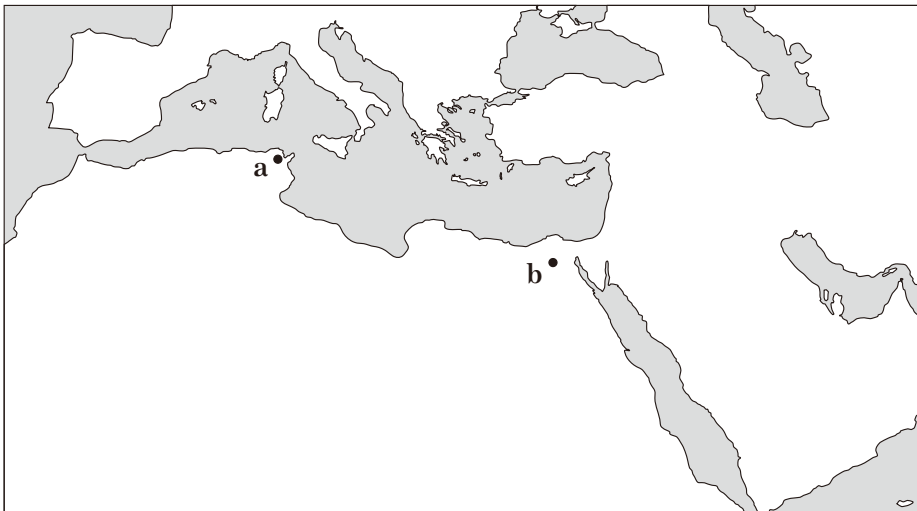
- ① 科挙を創始した。
- ② 両税法を創始した。
- ③ 里甲制を実施した。
- ④ 地丁銀制を導入した。

世界史 A

B 東洋学者エドワード＝レーン(1801～1876年)は、彼が暮らした **ア** の「猫の園」のことを書き残している。それによると、かつてこの町を都としたマムルーク朝のスルタン、パイバルスは私財を寄進し、その財産を使って野良猫を養うよう遺言したという。こうした寄進財産のことを④イスラームではワクフと呼ぶ。ワクフは通常、貧者や社会的弱者に対する慈善として行われるものであるが、⑤動物を対象とするワクフは珍しい。遺言からすでに600年がたった時点でも、カーディーと呼ばれる⑥裁判官が猫にえさをやり続けていたことを伝えるレーンの記述は、ワクフが「永続する喜捨」として近代に至るまで機能していたことを物語っている。

問 4 文章中の空欄 **ア** に入れる都市の名と、その位置を示す次の地図中の **a** または **b** の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

29



- ① カイロー a
- ② カイロー b
- ③ チュニスー a
- ④ チュニスー b

問 5 下線部④に関連して、宗教について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① マテオ＝リッチにより、イエズス会が設立された。
- ② ヴァルダマーナは、シク教を始めた。
- ③ 北魏は、チベット仏教を保護した。
- ④ アフガーニーは、ムスリムの連帯を訴えた。

問 6 下線部⑤に関連して、動物と人間との関わりについて述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① アフリカの東海岸では、象牙が輸出された。
- ② 唐三彩には、ラクダに乗った胡人の姿を表した像がある。
- ③ 西ローマ帝国では、女真人が毛皮の交易を行った。
- ④ モンゴル帝国は、騎馬軍団を中心とした兵力で勢力を拡大した。

問 7 下線部⑥に関連して、裁判や司法について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① ウィーンの国際軍事裁判で、ドイツの戦争犯罪人が裁かれた。
- ② 明は、イギリスの領事裁判権を認める条約を結んだ。
- ③ ドレフュス事件は、ムスリムの軍人に対する冤罪^{えんざい}事件である。
- ④ アメリカ合衆国憲法は、連邦議会、大統領、連邦裁判所から成る三権分立制を採用した。